

1. 件 名：新規制基準適合性審査に関する事業者ヒアリング（女川原子力発電所2号炉工事計画）（108）
2. 日 時：令和3年4月6日 13時30分～17時00分
3. 場 所：原子力規制庁 8階A会議室（一部TV会議システムを利用）
4. 出席者：（※ TV会議システムによる出席）

原子力規制庁：

（新基準適合性審査チーム）

止野上席安全審査官※、三浦主任安全審査官※、植木主任安全審査官※、片桐主任安全審査官、藤原主任安全審査官、皆川主任安全審査官、宮本主任安全審査官、土居安全審査専門職、服部安全審査専門職、谷口技術参与、堀野技術参与、山浦技術参与

東北電力株式会社：

原子力本部 原子力部 課長、他1名

原子力本部 原子力部 部長、他16名※

5. 要 旨

- （1）東北電力株式会社から、女川原子力発電所2号炉の工事計画補正申請のうち、「原子炉格納容器フィルタベント系」「ブローアウトパネル関連設備」について、提出資料に基づき説明があった。
- （2）これに対し、原子力規制庁は以下の点について指摘等を行うとともに、今後、説明内容について引き続き確認することとした。

<原子炉格納容器フィルタベント系の設計>

- 不燃限界長さの設定における換気限界長さの算出方法を整理して説明すること。

<ブローアウトパネル関連設備の設計方針>

- FEM解析について、解析条件や諸元を説明すること。
- ブローアウトパネル関連設備の要求機能について、技術基準規則第5条との関係を踏まえ、整理して説明すること

<原子炉建屋ブローアウトパネル閉止装置の耐震性について>

- 重大事故等時の荷重と基準地震動 S_s による荷重の組合せにおいて、門ピンについて許容応力状態Ⅲ_ASを適用しない理由を説明すること。

(3) 東北電力株式会社から、(2) について了解した旨の回答があった。

なお、本面談については、事業者から対面での面談開催の希望があったため、「緊急事態宣言解除を踏まえた原子力規制委員会の対応について」(令和3年3月24日 第67回原子力規制委員会配付資料1)に基づき、一部対面で実施した。

6. その他

提出資料：

- (1-1) 女川2号工認 指摘事項に対する回答整理表(原子炉格納容器フィルタベント系)(O2-他-F-08-0001__改1)
- (1-2) VI-1-8-1-別添2 原子炉格納容器フィルタベント系の設計(O2-E-B-08-0004__改1)
- (1-3) 先行審査プラントの記載との比較表(VI-1-8-1-別添2 原子炉格納容器フィルタベント系の設計)(O2-E-B-08-0005__改1)
- (1-4) 補足-370-2 原子炉格納容器フィルタベント系について(O2-補-E-08-0370-2__改1)
- (1-5) 先行審査プラントの記載との比較表(補足-370-2 原子炉格納容器フィルタベント系について)(O2-補-E-08-0002__改1)
- (1-6) 補足-370-3 ベント実施に伴う作業等の作業員の被ばく評価について(O2-補-E-08-0370-3__改0)(令和3年2月4日提出資料)
- (1-7) 先行審査プラントの記載との比較表(補足-370-3 ベント実施に伴う作業等の作業員の被ばく評価について)(O2-補-E-08-0003__改1)
- (1-8) VI-5-17 計算機プログラム(解析コード)の概要・ORIGEN2(O2-E-B-22-0024__改0)(令和3年1月19日提出資料)
- (1-9) VI-5-18 計算機プログラム(解析コード)の概要・QAD-CGGP2R(O2-E-B-22-0025__改0)(令和3年1月19日提出資料)
- (1-10) VI-5-21 計算機プログラム(解析コード)の概要・MAAP(O2-E-B-22-0028__改0)(令和3年1月28日提出資料)

- (1-11) 工事計画に係る補足説明資料 補足-900-1 【計算機プログラム(解析コード)の概要に係る補足説明資料】 (「補足-370-2 原子炉格納容器フィルタベント系について」及び「補足-370-3 ベント実施に伴う作業等の作業員の被ばく評価について」において使用している計算機プログラム(解析コード))(O2-他-F-22-0009__改0)(令和3年2月4日提出資料)
- (2-1) 女川2号工認 指摘事項に対する回答整理表(ブローアウトパネル関連設備)(O2-他-F-01-0038__改1)
- (2-2) VI-1-1-6-別添4 ブローアウトパネル関連設備の設計方針(O2-E-B-01-0014__改1)
- (2-3) 先行審査プラントの記載との比較表(VI-1-1-6-別添4 ブローアウトパネル関連設備の設計方針)(O2-E-B-01-0015__改1)
- (2-4) 補足-200-16 ブローアウトパネル関連設備の設計方針(O2-補-E-01-0200-16__改1)
- (2-5) 先行審査プラントの記載との比較表(補足-200-16 ブローアウトパネル関連設備の設計方針)(O2-補-E-01-0005__改1)
- (2-6) VI-2-9-4-4-1-5 原子炉建屋ブローアウトパネル閉止装置の耐震性についての計算書(O2-E-B-19-0067__改1)
- (2-7) 補足-600-20 原子炉建屋ブローアウトパネル閉止装置の耐震性について(O2-補-E-19-0600-20__改1)
- (2-8) VI-5-13 計算機プログラム(解析コード)の概要・ABAQUS(O2-E-B-22-0020__改0)(令和3年2月18日提出資料)
- (2-9) VI-5-40 計算機プログラム(解析コード)の概要・MSC NASTRAN(O2-E-B-22-0047__改0)(令和3年2月18日提出資料)
- (2-10) 工事計画に係る補足説明資料 補足-900-1 計算機プログラム(解析コード)の概要に係る補足説明資料 (「補足-260-16 ブローアウトパネル関連設備の設計方針において使用している計算機プログラム(解析コード)')(O2-補-E-01-0006__改0)(令和3年2月18日提出資料)
- (2-11) 工事計画に係る補足説明資料 補足-900-1 計算機プログラム(解析コード)の概要に係る補足説明資料 (「補足-600-20 原子炉建屋ブローアウトパネル閉止装置の耐震性についてにおいて使用している計算機プログラム(解析コード)')(O2-補-E-22-000

5__改0) (令和3年2月18日提出資料)

以上